



2026年7月6日

各 位

会 社 名 クオンタムソリューションズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大澤 梅嘉
(コード番号 2338 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営企画部 寺田キャサリン
T E L 03-4579-4059 (代表)

完全子会社における業務協力及び資金支援契約の締結並びに無利息借入れに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるコンパスクラウドAI ジャパン株式会社（以下「コンパスクラウドAI ジャパン」といいます。）が、Rubin Tech Inc.（以下「Rubin Tech」といいます。）との間で、AI インフラストラクチャ（AIDC）事業に関する業務協力及び資金支援契約（以下「本契約」といいます。）を締結し、本契約に基づき初回の資金支援として無利息借入れを行うことについて承認する旨を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約締結の背景及び目的

当社は、2026年5月22日付開示資料「AI インフラストラクチャ（AIDC）事業推進に関するお知らせ」及び2026年7月2日付開示資料「AI インフラストラクチャ（AIDC）事業におけるデータセンター容量確保に向けた基本条件合意及び保証金の支払いに関するお知らせ」に記載のとおり、AIDC 事業の具体的な推進に向け、国内データセンター容量の確保、GPU 設備調達、顧客需要、資金計画及びパートナー候補との協議等について検討を進めております。

また、2026年7月2日付開示資料「AI インフラストラクチャ（AIDC）事業におけるデータセンター容量確保に向けた基本条件合意及び保証金の支払いに関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、テルストラ・ジャパン株式会社より提示された見積書形式の文書に基づき、第一期として約3MW規模のデータセンター容量及び電力容量を優先的に確保するため、当面の保証金としてUSD 2,202,864（1米ドル=163円換算で約359百万円）をテルストラ・ジャパン株式会社に対して支払う予定としております。

Rubin Techは、AI及び高性能計算（HPC）インフラストラクチャ分野において、GPUサーバーシステムインテグレーション、AIコンピューティング基盤の構築支援、グローバルなデータセンターリソースの統合等に関する知見を有しており、NVIDIA HGXシリーズを含むGPUサーバーシステム、AI専用コンピューティングクラスターの計画・導入、GPUベアメタルリソースの提供、AI/MLワークロードの最適化及び技術支援等を事業領域としております。

また、Rubin Techは、NVIDIA HGX H100、H200、B200及びB300 NVL16等の先進アーキテクチャを含む高性能GPUインフラの導入・統合、顧客需要に応じた専用AIコンピューティングクラスターの構築、地域横断的なデータセンターリソースの統合、並びに計画・設計、ハードウェア構成、導入実装、継続的な運用・保守支援を含むエンドツーエンドのソリューション提供に関する能力を有しております。

このような状況のもと、当社グループは、AIDC 事業の初期立ち上げに必要となる資金手当て、データセンター容量及び電力容量の確保、GPU サーバー調達、AI インフラ構築、並びに潜在顧客の開拓等に関する協力体制の構築を目的として、Rubin Tech との間で本契約を締結することといたしました。

本契約は、当社グループの日本における AIDC 事業に関する長期的な戦略的協力の枠組みを定めるものであり、Rubin Tech による初回の資金支援に加え、今後、GPU サーバー供給、AI インフラ構築及び運営、データセンター関連支援、国際顧客開拓、AI コンピューティングサービスの販売及び商業化、技術協力並びに将来的な資本レベルでの協力可能性について、両社間で継続的に協議・検討を進める予定です。

2. 本契約の概要

本契約において、Rubin Tech は、コンパスクラウド AI ジャパンに対し、AIDC 事業推進のための初回の資金支援として、無利息借入金 USD 1,500,000（1 米ドル=163 円換算で約 245 百万円）を提供する予定です。

借入期間は 6 か月とし、返済期限その他の条件については本契約に定めるところによります。

なお、借入期間については、当事者間の書面による合意により延長することができるものとされております。

本契約に基づく初回借入金 USD 1,500,000 については、本契約締結により当事者間における法的拘束力ある借入コミットメントとなるものです。

Rubin Tech は、本契約締結後、速やかに当該資金を実行する予定です。

一方で、追加の資金支援、資本協力、その他の協スキームについては、現時点で決定した事項はなく、今後の AIDC 事業の進捗、資金需要、商業条件及び市場環境等を踏まえ、必要に応じて両社間で別途協議する予定です。

また、本契約において、Rubin Tech は、コンパスクラウド AI ジャパンの AIDC 事業に関し、GPU サーバー及び関連設備の調達支援、AI インフラ構築支援、データセンター関連リソースの活用、潜在顧客の紹介その他の業務協力の可能性について、当社グループと協議・検討を進める予定です。

本契約では、コンパスクラウド AI ジャパンが GPU サーバー及び関連設備を調達する場合、Rubin Tech に対して最初に見積提出の機会を付与し、Rubin Tech が同等又はより有利な商業条件を提示した場合には、コンパスクラウド AI ジャパンが Rubin Tech からの調達を優先的に検討することとされております。

ただし、これは特定の取引を Rubin Tech に排他的に付与するものではなく、具体的な調達条件、価格、数量、納期、保証、保守その他の条件については、今後、個別案件ごとに別途協議のうえ決定する予定です。

また、本契約では、コンパスクラウド AI ジャパンが運営を予定する AI コンピューティングリソース提供事業において、Rubin Tech が紹介する顧客又は事業機会について、合理的な商業原則に基づき、両社が優先的に協力の可能性を検討することとされております。

なお、顧客との具体的な契約条件については、今後、当該顧客との間で個別に協議・契約する予定であり、現時点で確定した顧客契約はありません。

本契約は、当社グループの AIDC 事業に関する業務協力及び資金支援の枠組みを定めるものであり、具体的な GPU 設備の購入、顧客契約、収益分配、資本提携その他個別の取引条件については、現時点で決定した事項はありません。今後、必要に応じて別途協議のうえ、個別契約又は補足合意により定める予定です。

なお、本契約及び本借入れに関連して、Rubin Tech に対し、当社株式、新株予約権、担保、保証その他これらに類する権利を付与するものではありません。

3. 借入の概要

項目	内容
(1) 借入人	コンパスクラウド AI ジャパン株式会社
(2) 貸付人	Rubin Tech Inc
(3) 借入金額	USD 1,500,000 (1米ドル=163円換算で約245百万円)
(4) 利率	無利息
(5) 借入期間	6か月。ただし、当事者間の協議により延長することがあります。
(6) 資金使途	AIDC事業に係るデータセンター容量及び電力容量の確保に関する費用、保証金その他データセンター関連費用、GPU サーバー及び関連設備の調達費用、ネットワーク・ストレージ等の整備費用、設置・調整・試験・導入費用、並びに AIDC 事業立ち上げに関連する費用
(7) 担保・保証	該当事項はありません。

※本借入れは初回の資金支援であり、追加の資金支援、資本協力その他の協カスキームについては、今後の事業進捗及び資金需要等を踏まえ、必要に応じて別途協議する予定です。

4. 借入人の概要

(1) 名 称	コンパスクラウド AI (ジャパン) 株式会社			
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー9階			
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 PENG LINYUAN			
(4) 事 業 内 容	クラウドベースのストレージおよび コンピューティング ソリューションの提供			
(5) 資 本 金	10,000,000円			
(6) 設 立 年 月 日	2023年8月4日			
(7) 大株主及び持株比率	クオンタムソリューションズ株式会社 100%			
(8) 当社と当該会社との関係	資 本 関 係	当社は当該会社の発行済株式総数の100%を保有しております。		
	人 的 関 係	当該会社の代表取締役社長1名が当社の取締役COOを兼務しており、当該会社の取締役1名が当社の取締役を兼務しております。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 最近3年間の財政状態及び経営成績		2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期
	純資産	△377千円	△3,396千円	△3,836千円
	売上高	0円	0円	0円
	当期純損失	△10,377千円	△3,018千円	△440千円

5. 相手先の概要

項目	内容
(1) 名称	Rubin Tech Inc
(2) 所在地	5654 Rosemead Boulevard, Temple City, California, USA 91780
(3) 代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer, Chief Financial Officer and Secretary Sen Hu
(4) 事業内容	AI 及び高性能計算 (HPC) インフラストラクチャ関連事業、 GPU サーバースystemインテグレーション、AI コンピュー ティング基盤の構築支援、グローバルデータセンターリソ ースの統合及び導入支援等
(5) 資本金	非開示
(6) 設立年月日	2025 年 6 月 3 日
(7) 大株主及び持株比率	非開示
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係：該当事項はありません。 人的関係：該当事項はありません。 取引関係：本件を除き、記載すべき重要な取引関係はあり ません。 関連当事者への該当状況：該当事項はありません。
(9) 最近 3 年間の経営成績及び 財政状態	相手先は非上場会社であり、当該情報について開示の同意 を得られていないため、非開示とさせていただきます。
(10) その他	Rubin Tech Inc. は、2026 年 7 月 1 日時点で、カリフォル ニア州務長官の記録上、Active の状態にあります。

6. 本借入れ及び本契約の合理性について

本借入れは、当社グループが推進する AIDC 事業の初期立ち上げに必要な資金手当てを目的とするものです。

Rubin Tech は、AI 及び高性能計算 (HPC) インフラストラクチャ分野における知見及び関連ネットワークを有しており、当社グループの日本における AIDC 事業に関する将来的な業務協力機会を重視し、本事業の初期推進を支援する目的で、本借入れを行うものです。

本契約は、初回の無利息借入れに加え、GPU サーバース供給、AI インフラ構築、データセンター関連支援、国際顧客開拓、AI コンピューティングサービスの販売及び商業化、技術協力並びに将来的な資本レベルでの協力可能性について、両社が長期的に協議・検討するための枠組みを定めるものです。

本借入れは無利息、無担保かつ無保証であり、本契約において Rubin Tech に対して当社株式、新株予約権、担保、保証その他これらに類する権利を付与するものではありません。

また、本契約において Rubin Tech に対して最初に見積提出の機会を付与し、同等又はより有利な商業条件が提示された場合に優先的に検討することとされておりますが、これは特定の取引を Rubin Tech に排他的に付与するものではなく、当社グループが Rubin Tech から GPU サーバース又は関連設備を購入する義務を負うものではありません。

さらに、具体的な GPU 設備の購入、顧客契約、収益分配、資本協力その他個別の取引条件については、現時点で決定した事項はなく、今後必要に応じて別途協議のうえ、個別契約又は補足合意により定める予定です。

7. 今後の見通し

本契約に基づく初回借入金については、主として AIDC 事業に係るデータセンター容量及び電力容量の確保に関する費用、保証金その他データセンター関連費用、GPU サーバー及び関連設備の調達、ネットワーク・ストレージ等の整備、設置・調整・試験・導入費用、並びに AIDC 事業立ち上げに関連する費用に充当する予定です。

当社グループは、今後も、データセンター正式利用契約の締結、GPU 設備調達、顧客需要、資金計画及びパートナー候補との協議状況等を総合的に勘案しながら、AIDC 事業の開始準備を段階的に進めてまいります。

また、本契約に基づく長期的な戦略的協力の枠組みを通じ、Rubin Tech との間で、GPU サーバー供給、AI インフラ構築、国際顧客開拓、AI コンピューティングサービスの販売及び商業化、技術協力、並びに追加の資金支援又は資本協力を含む将来的な協力可能性について、必要に応じて協議を進めてまいります。

なお、追加の資金支援、資本協力その他個別の取引については、現時点で決定した事項はありません。

本件借入れにより、当社グループの現金及び預金並びに借入金はそれぞれ増加する見込みですが、本借入れ自体による損益への影響は限定的であると見込んでおります。

ただし、AIDC 事業に係るデータセンター正式利用契約、GPU 設備の導入、サービス開始時期、顧客契約、追加の資金支援又は資本協力等が具体化する過程において、当社グループの業績及び財政状態に重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上